

第35回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1. 日時・場所

平成22年1月29日 18:30-17:30

テクノ交流館リコッティ

2. 参加者：3名

3. 説明内容

①ITER機構職員公募について（オンライン応募を中心として）

安東俊郎 ITER 協力調整グループサブリーダー

4. 主なQ&A

Q1: E-recruitingのJob Alertに登録した場合、どのようにメールが配信されるのですか？

A1: E-recruiting(オンライン応募)システムには、Job Alertという機能があり、これに登録すると、ITER機構職員の募集が開始されたときに、登録者へ自動的にメールが配信され、どのようなポストが募集されているかを知らせます。このメールにより、登録者はいち早く、募集ポストの内容を知ることができるのでとても便利です。

Q2: E-recruitingでは、応募フォームを入力している途中で中断できますか？

A2: いったんSaveすることにより、入力の中断は可能です。あとで入力した情報を追加・修正することができます。また、応募フォームの画面は40分で時間切れになりますので、入力情報をあらかじめ準備してから、フォームの入力を行うほうがよいでしょう。

Q3: マノスクの国際学校は何歳から入れますか？

A3: マノスク国際学校には幼稚園もありますので、3歳の幼児から受け入れています。最近、幼稚園の子供たちが本校舎へ移ったことがITER Newslines #1165に紹介されています(<http://www.iter.org/newsline/Pages/116/Default.aspx>)。

Q4: 応募書類の書き方、面接のトレーニング等について指導は受けられますか？

A4: 原子力機構が実施している「ITER機構職員公募情報提供のための登録制度」に加入していただくと、応募書類の英文確認や面接のトレーニングなどを行っております。詳しくはこちらをご覧ください。
http://naka-www.jaea.go.jp/ITER/recruit/boshu_midashi1_information_system.html



東海テクノ交流館リコッティにおける説明会の様子